<u> </u>	楚情報										
科目番号 0079						科目区分		専門 / 必修			
授業形態						単位の種別と単	位数	履修単位: 1	履修単位: 1		
			ゲインコ	_学科(電気電	対象学年		3				
開設期	No. 2				週時間数 2						
	科書/教材 新・明解 C言語で学ぶアルゴリズムとデ				<i>ゴリズムとデータ</i> 権	タ構造 柴田望洋 著(SBクリエイティブ)					
旦当教員		武市義	弘								
到達目	-										
1. 基本 2. アル 3. 時間	的なデータ ゴリズムの 計算量や領域	構造と操作を 既念が説明で 或計算量なる	を理解・ でき、ブ どによっ	・説明できる。 アルゴリズムが ってアルゴリス	, が問題を解決してい ズムを比較・評価で	く課程を説明でき きる。	る。				
レーブ	リック					1					
			理想的な到達レベルの目安			標準的な到達レベルの目安			未到達レベルの目安		
評価項目1			高	度なデータ構 明できる。	基本的なデータ構造と操作が理解 ・説明できる。			基本的なデータ構造と操作が理解・説明できない。			
評価項目2				高度なアルゴリズムの概念であっ			が概念が説明でき、 問題を解決してい きる。		アルゴリズムの概念が説明できる、アルゴリズムが問題を解決していく課程を説明もできない。		
評価項目3				다메라ద들까션(낚라면들+) V.C. F					時間計算量や領域計算量の説明だできない。		
学科の	到達目標項	頁目との隊	見係								
学習・教 学習・教	育到達度目 育到達度目	票 B① 専門	分野に	おける工学の 続的な学習を	基礎を理解できる。 通じて、専門工学の	D基礎科目に関する	3問題を	解くことがで	できる。		
教育方:	広寺	-1-125·44-	た/土/ナゲー	+117 L +> 1" *	カ ー **	<u> </u>	<i>→</i> " <i>→</i> "	1 1-~, \-, 44	フド フム・	D 去 町 生 :	7-f H- '
既要	4 + + + +	を書ける	るように	こなることを目	Dデータ構造とそれ 目的とする。 されているプログラ						
え乗の進 一一一 主意点	め方・方法	ルゴリス C言語の	<u>くムを実</u> 知識は	₹習を通して							
三型 の	 禹性・履修	ること。 冬上の区々									
			~								
				ICT 利用		□ 遠隔授業対応	<u></u>		□ 宝務組	¥輪のある	数員による授
	声イブラーニ			ICT 利用		□ 遠隔授業対応	ប់		□ 実務網	圣験のある	教員による授
□ アク:	ティブラーニ			ICT 利用		□ 遠隔授業対応	ប់		□ 実務終	圣験のある	教員による授
□ アク:	ティブラーニ	ニング				□ 遠隔授業対応	1	の到達日煙	□ 実務総	圣験のある	教員による授
□ アク:	ティブラーニ	週	授業区	内容	変数		週ごと	の到達目標 関数や変数な			
] アク	ティブラーニ	ニング	授業区	内容 語の復習(型、	変数、演算、関数、		週ごと	関数や変数を			
] アク	ティブラーニ	週	授業PC言語数演算	内容 語の復習(型、	変数、演算、関数、		週ごと 入出力 とがで データ	関数や変数を きる。 構造について	ご用いて単 □理解し、	純な演算、	. 計算をするこ ムが作成できる
□ アク:	ティブラーニ	週 1週	授業P C言語 数演算	内容 語の復習(型、 章)			週ごと 入出力 とがで データ	関数や変数を きる。 構造について	ご用いて単 □理解し、	純な演算、	. 計算をするこ ムが作成できる
] アク	ティブラーニ	ラング 週 1週 2週	授業P C言語 数演算	内容 高の復習(型、 章) タ構造 ゴリズムと計算			週ごと 入出力 とがで データ 。 アルゴ	関数や変数を きる。 構造について リズムを理解	を用いて単 理解し、 罪し、計算	純な演算、 プログラ』 量を求める	. 計算をするこ ムが作成できる ることができる
」アク .	ティブラーニ 画	週 1週 2週 3週	図 授業P C言語 数演 データ	内容 高の復習(型、 章) タ構造 ゴリズムと計算			週ごと 入出がで データ 。 アルゴ 、 スタッ。 スタッ	関数や変数を きる。 構造について リズムを理解 クおよびキコ	を用いて単 理解し、 ない。計算 ローを理解	純な演算、 プログラ』 量を求める し、プロク	. 計算をするこ ムが作成できる ることができる グラムが作成で
] アク	ティブラーニ 画	週 1週 2週 3週 4週 5週	図 授業F C 言語 数演算 データ アルコスタットユー	内容 語の復習(型、 章) タ構造 ゴリズムと計算 ソク			週ごと 入出力で データ アルゴ スタッ。 スきる。 スきる。	関数や変数を きる。 構造について リズムを理解 クおよびキュ クおよびキュ	を用いて単 理解し、 解し、計算 ローを理解 ローを理解	純な演算、 プログラム 量を求める し、プロ:	. 計算をするこ ムが作成できる ることができる グラムが作成て グラムが作成て
」アク .	ティブラーニ 画	週 1週 2週 3週 4週 5週 6週	図 授業	内容 (型、重) (型、 (型、 (型、) (型、) (型、) (型、) (型、) (型、)			週ごと 入出がで データ アルゴ スきるタッ きるタッ 連結り	関数や変数を きる。 構造について リズムを理解 クおよびキュ クおよびキュ ストを理解し	を用いて単 理解し、 群し、計算 L ーを理解 L ーを理解 L ーを理解	純な演算、 プログラム 量を求める し、プログ	計算をするこ ムが作成できる ることができる グラムが作成で グラムが作成で なできる。
∵ アク	ティブラーニ 画	週 1週 2週 3週 4週 5週 6週 7週	図 授業	内容 語の復習(型、 学) タ構造 ゴリズムと計算 ソク ー リスト リスト			週ごと 入出がで データ アルゴ スきるタッ きるタッ 連結り	関数や変数を きる。 構造について リズムを理解 クおよびキュ クおよびキュ	を用いて単 理解し、 群し、計算 L ーを理解 L ーを理解 L ーを理解	純な演算、 プログラム 量を求める し、プログ	計算をするこ ムが作成できる ることができる グラムが作成で グラムが作成で なできる。
□ <i>アク</i> :	ティブラーニ 画	週 1週 2週 3週 4週 5週 6週 7週 8週	図 授業	内容 (記の復習(型、 (対構造 ゴリズムと計算 リク ー リスト リスト リスト は験			週ごと 入とがータ アルゴ スきるタる。 連結り	関数や変数を きる。 構造について リズムを理解 クおよびキコ クおよびキコ ストを理解し ストを理解し	を用いて単 理解し、計算 ローを理解 ローを理解 ローを理解 ロープログ	純な演算、 プログラク 量を求める し、プログ し、プログ ラムが作品	. 計算をするこ ムが作成できる ることができる グラムが作成で グラムが作成で 或できる。 或できる。
□ <i>アク</i> :	ティブラーニ 画	週1週2週3週4週5週6週7週8週9週	図 授業 	内容 (型、質) (型、 (型、) (型、) (型、) (型、) (型、) (型、) (型、)	算量の概念		週ごと 入とがで データ アルゴ 、スタる。 連結リ 連結リ	関数や変数を きる。 構造について リズムを理解 クおよびキュ クおよびキュ ストを理解し を理解し、フ	正用いて単 理解し、 詳し、計算 Lーを理解 Lーを理解 ル、プログ ル、プログ	純な演算、 プログラム 量を求める し、プログラムが作成である。 が作成でで	計算をするこ ムが作成できる ることができる グラムが作成で グラムが作成で 式できる。 或できる。
□ <i>アク</i> :	ティブラーニ 画	週 1週 2週 3週 4週 5週 6週 7週 8週	図 授業 	内容 (記の復習(型、 (対構造 ゴリズムと計算 リク ー リスト リスト リスト は験	算量の概念		週ごと 入とがで データ アルゴ 、スタる。 連結リ 連結リ	関数や変数を きる。 構造について リズムを理解 クおよびキュ クおよびキュ ストを理解し を理解し、フ	正用いて単 理解し、 詳し、計算 Lーを理解 Lーを理解 ル、プログ ル、プログ	純な演算、 プログラム 量を求める し、プログラムが作成である。 が作成でで	計算をするこ ムが作成できる ることができる グラムが作成で グラムが作成で 式できる。 或できる。
∵ アクラ	ティブラーニ 画	週1週2週3週4週5週6週7週8週9週	図 授業	内容 (型、質) (型、 (型、) (型、) (型、) (型、) (型、) (型、) (型、)	算量の概念		週ごと 力とがでタ アルゴ マラるタタる。 連結 整列 本構造 を を を を を の の の の の の の の の の の の の	関数や変数を きる。 構造について リズムを理解 クおよびキュ クおよびキュ ストを理解し を理解し、フ	を用いて単 理解し、 解し、計算 ローを理解 ローを理解 リ、プログラム を理解し、	純な演算、 プログラク 量を求める し、プログラムが作成でで プログラク	. 計算をするこ ムが作成できる ることができる グラムが作成で グラムが作成で 式できる。 成できる。 よんが作成できる。
∵ アクラ	更 istQ	世界の 1週 1週 2週 3週 4週 5週 6週 7週 8週 9週 10週 11週 12週	図 授言演 デール ス キュー 連結! 中間構 単 シェイッ	内容 語の復習(型、 算) タ構造 ゴリズムと計算 ソク ー リスト リスト リスト リスト リスト リスト リスト リスト	算量の概念		週ごと 入とボータ ア・ア・ア・ア・ア・ア・ア・ア・ア・ア・アル タる タる 結結 整外 ア・ア・ア・ア・ア・ア・ア・ア・ア・ア・ア・ア・ア・ア・ア・ア・ア・ア・ア・	関数や変数を きる。 リズムを理解 クおよび びキコ クおよび び キコ ストを理解し ストを理解し、ス を理ゴリズ を理が リズムを リズムを リズムを リズムを リズムを リズムを リズムを リズムを	正用いて単 に理解し、 にな理解に一を理解に一を理解し、プログラム に理解し、プログラムに理解し、プログラムに理解し、プログラムに	純な演算、 プログラム 量を求める し、プログラムが作成でる プログラムが作 ログラムが ログラムが	計算をするこ ムが作成できる ることができる プラムが作成で プラムが作成で 或できる。 成できる。 とができる。 はなできる。 が作成できる。 が作成できる。
□ <i>アク</i> :	ティブラーニ 画	週 1週 2週 3週 4週 5週 6週 7週 8週 9週 10週 11週	図 授言演 デール ス キュー 連結! 中間構 単 シェイッ	内容 語の復習(型、 算) 夕構造 ゴリズムと計算 ソク - リスト リスト リスト 以スト は験 と は整列アルゴリ	算量の概念		週ごとがった。 ア・スき スき 連連 木 整・シェイ タイクイ	関数や変数を 対る。 リズムを理解 クおよびでキュストを理解して、ストを理がして、ストを理がして、なる。 ルブリートを理解して、ストクソートを理解して、ストクリートを理解した。	を用いて単 で理解し、 ない、計算に一を理解に一を理解し、プログラム、 がで理解し、プログラム、 はない、プログラム、 はない、プログラム、 はない、プログラム、 はない、プログラム、 はない、プログラム、 はない、プログラム、 はない、プログラム、	純な演算、 プログラム 量を求める し、プログラムが作成です プログラムが ログラムが ログラムが ログラムが	計算をすることができる ることができる ることができる プラムが作成で プラムが作成で 成できる。 はなできる。 た成できる。 が作成できる。 が作成できる。 が作成できる。
□ <i>アク</i> :	更 istQ	世界の 1週 1週 2週 3週 4週 5週 6週 7週 8週 9週 10週 11週 12週	図 授 (で (で (で (で (で (で (で (で (で (で	内容 語の復習(型、 算) タ構造 ゴリズムと計算 ソク ー リスト リスト リスト リスト リスト リスト リスト リスト	算量の概念		週ごとかでターゴーツ。 スき 連連 木 整。 シェイイの でんしん かんしん かんしん かんしん かんしん かんしん かんしん かんしん	関数で変数を表して変数を表して変数をあって カーカー カーカー カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カ	を用いて単 で理解し、 ない、計算に一を理解に一を理解し、プログラム、 がで理解し、プログラム、 はない、プログラム、 はない、プログラム、 はない、プログラム、 はない、プログラム、 はない、プログラム、 はない、プログラム、 はない、プログラム、	純な演算、 プログラム 量を求める し、プログラムが作成です プログラムが ログラムが ログラムが ログラムが	計算をすることができる ることができる ることができる プラムが作成で プラムが作成で 成できる。 はなできる。 た成できる。 が作成できる。 が作成できる。 が作成できる。
∵ アクラ	更 istQ	世界の 1週 1週 2週 3週 4週 5週 6週 7週 8週 9週 10週 11週 12週 13週 14週	図 授言演 デ アルニ ス キュー 連連中構 単 シ イイ・ ク ク そ の の	内容 語の復習(型、 学構造 ゴリズムと計算 ソク ー リスト 式験 世 は整列アルゴー レソート ソクソート サクソート	算量の概念		週ごとがった。 ア・スき スき 連連 木 整・シェイ タイクイ	関数で変数を表して変数を表して変数をあって カーカー カーカー カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カ	を用いて単 で理解し、 ない、計算に一を理解に一を理解し、プログラム、 がで理解し、プログラム、 はない、プログラム、 はない、プログラム、 はない、プログラム、 はない、プログラム、 はない、プログラム、 はない、プログラム、 はない、プログラム、	純な演算、 プログラム 量を求める し、プログラムが作成です プログラムが ログラムが ログラムが ログラムが	計算をすることができる ることができる ることができる プラムが作成で プラムが作成で 成できる。 はなできる。 た成できる。 が作成できる。 が作成できる。 が作成できる。
∵ アクラ	更 istQ	世界の 1週 1週 2週 3週 4週 5週 6週 7週 8週 9週 10週 11週 12週 13週 14週 15週	図 授 (で (で (で (で (で (で (で (で (で (で	内容 語の復習(型、 学構造 ゴリズムと計算 ソク ー リスト 式験 世 は整列アルゴー レソート ソクソート サクソート	算量の概念		週ごとかでターゴーツ。 スき 連連 木 整。 シェイイの でんしん かんしん かんしん かんしん かんしん かんしん かんしん かんしん	関数で変数を表して変数を表して変数をあって カーカー カーカー カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カ	を用いて単 で理解し、 ない、計算に一を理解に一を理解し、プログラム、 がで理解し、プログラム、 はない、プログラム、 はない、プログラム、 はない、プログラム、 はない、プログラム、 はない、プログラム、 はない、プログラム、 はない、プログラム、	純な演算、 プログラム 量を求める し、プログラムが作成です プログラムが ログラムが ログラムが ログラムが	計算をするご ムが作成できる ることができる プラムが作成て プラムが作成て できる。 成できる。 さる。 なが作成できる。 なが作成できる。 が作成できる。 が作成できる。 が作成できる。
□ アクラ	更 istQ 2ndQ	フグ 週 1週 2週 3週 4週 5週 6週 7週 8週 9週 10週 11週 12週 13週 14週 15週	図 授 言演 アル ス キ 連 連 中 木 単 シクイ の の に 取 の の に に の の に に の の に に の の に に の の に に の の に に に の に に の に に に に の に に に の に に に の に に に に に に に に に に に に に	内容 語の復習(型、 対構造 ゴリズムと計算 ソク ー ノスト ススト は整列アルゴリンクソート シックソート セックソート 地の整列アルコ	算量の概念 リズム		週ごとかでターゴーツ。 スき 連連 木 整。 シェイイの でんしん かんしん かんしん かんしん かんしん かんしん かんしん かんしん	関数で変数を表して変数を表して変数をあって カーカー カーカー カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カ	を用いて単 で理解し、 ない、計算に一を理解に一を理解し、プログラム、 がで理解し、プログラム、 はない、プログラム、 はない、プログラム、 はない、プログラム、 はない、プログラム、 はない、プログラム、 はない、プログラム、 はない、プログラム、	純な演算、 プログラム 量を求める し、プログラムが作成です プログラムが ログラムが ログラムが ログラムが	. 計算をするこ ムが作成できる ることができる グラムが作成て グラムが作成て 或できる。 成できる。 となができる。
□ <i>アク</i> : 受業計i	更 istQ 2ndQ	 週 1週 2週 3週 4週 5週 6週 7週 8週 9週 10週 11週 12週 13週 14週 15週 16週 トユームの 	図 授 言演 アル ス キ 連 連 中 木 単 シクイ の の に 取 の の に に の の に に の の に に の の に に の の に に の の に に に の に に の に に に に の に に に の に に に の に に に に に に に に に に に に に	内容 高の復習(型、 対構造 ゴリク - ノスト - ノスト は整列アルゴ レックソート レックソートト ウック シャクアルゴ 地の繋	算量の概念 リズム	、論理演算、進	週ごとかでターゴーツ。 スき 連連 木 整。 シェイイの でんしん かんしん かんしん かんしん かんしん かんしん かんしん かんしん	関数で変数を表して変数を表して変数をあって カーカー カーカー カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カ	を用いて単 で理解し、 ない、計算に一を理解に一を理解し、プログラム、 がで理解し、プログラム、 はない、プログラム、 はない、プログラム、 はない、プログラム、 はない、プログラム、 はない、プログラム、 はない、プログラム、 はない、プログラム、	純な演算、 プログラム 量を求める し、プログラムが作成でで プラムが作成でで プラムがイログラムが ログラムが ログラムが ログラムが ログラムが ログラムが	計算をするこ ムが作成できる ることができる ろことが作成で プラムが作成で 式できる。 なできる。 とが作成できる。 が作成できる。 が作成できる。 が作成できる。
□ アク ! 受業計	更 istQ 2ndQ	フグ 週 1週 2週 3週 4週 5週 6週 7週 8週 9週 10週 11週 12週 13週 14週 15週	図 授 言演 アル ス キ 連 連 中 木 単 シクイ の の に 取 の の に に の の に に の の に に の の に に の の に に の の に に に の に に の に に に に の に に に の に に に の に に に に に に に に に に に に に	内容 語の復習(型、 対構造 ゴリズムと計算 ソク ー ノスト ススト は整列アルゴリンクソート シックソート セックソート 地の整列アルコ	算量の概念 リズム ゴリズム 全目標 学習内容の到達目	、論理演算、進	週 入と デ。 ア。 スき 連 連 木 整。 シ ク イ ので タ ゴ ッ。 ッ。 リ リ 造 ア ル ッ ツ 他き	関き構造について ククスス をル ソクソソー アンカ お トトを 解り トートアル コート・アル フクを と アンカー アルカー アルカー アルカー アルカー アルカー アルカー アルカー アル	を用いて単し、 算 は し、 計算 は し、 計算 解 は し、 プログラム、 プログラム、 プログラム でき は しし がった ない かん	純な演算、 プログラム 量を求める し、プログラムが作成でで プラムが作成でで プラムが作り ログラムが 理解し、プログラムが 理解し、プログラムが	計算をするこ ムが作成できる ることができる プラムが作成で プラムが作成で 成できる。 さる。 とができる。 が作成できる。 が作成できる。 が作成できる。 が作成できる。 がに成できる。
□ アクラ受業計i■ デル	更 istQ 2ndQ	 週 1週 2週 3週 4週 5週 6週 7週 8週 9週 10週 11週 12週 13週 14週 15週 16週 トユームの 	図 授 言演 アル ス キ 連 連 中 木 単 シクイ の の に 取 の の に に の の に に の の に に の の に に の の に に の の に に に の に に の に に に に の に に に の に に に の に に に に に に に に に に に に に	内容 高の復習(型、 対構造 ゴリク - ノスト - ノスト は整列アルゴ レックソート レックソートト ウック シャクアルゴ 地の繋	算量の概念 リズム ゴリズム E目標 学習内容の到達目 論理演算と進数変	標の仕組みを用い	週入とデ。ア。スき 文き 連連 木整。シカイクでターゴーツ。ツ。リリ 造ア ルッツ 他きて 基本的	関数をある。 対数る。 リクカおよででは、 カンカンのでは、 カンカンのでは、 カンカンのでは、 カンカンのでは、 カンカンのでは、 カンカンのでは、 カンカンのでは、 カンカンのでは、 カンカンのでは、 カンカンのでは、 カンカンのでは、 カンカンのでは、 カントのでは、 カントのでは、 カントのでは、 カントのでは、 カントのでは、 カンは、 カンは、 カンに、 カントのでは、 カンは、 カンに、 カンに、 カンに、 カントのでは、 カンは、 カンに、 カンと、 カと、 カンと カンと カンと カンと カと カと カと カと カと カと カと カと カと カ	を用いて単し、 理解 し、 算 L ーを 理解 L ーを ププログラム、 プログロ プラ し、 し、 し、 し、 し、 し、 な 上解 し、 な と 解 し、 な と まる。	純な演算、 プログラム 量を求める し、プログラムが作成でで プラムが作成でで プラムが行 ログラムが ログラムが 理解し、プログラムが 3	計算をすることが作成できる ることができる ることができる プラムが作成で プラムが作成で 成できる。 を放できる。 た成できる。 たが作成できる。 が作成できる。 が作成できる。 がが作成できる。 がが作成できる。 ががればできる。
ファクラ 受業計i が類	画 1stQ 2ndQ	3週 1週 2週 3週 4週 5週 6週 7週 8週 9週 11週 13週 14週 15週 16週 十ユ 分野	図 授	内容 語の復習(型、 対構造 ゴリズムと計算 ソクー フストト ススト は整列アルゴリンクソート ウクソート アルコリンクソート 地の整列アルコリンクリート 地の整列アルコリンクリート 地の整列アルコリンクリート 地ので変列を受力がある。	算量の概念 リズム ゴリズム 全目標 学習内容の到達目	標換の仕組みを用い、それを解決でき	週入とデ。ア。スき 文き 連連 木整。シカイクでターゴーツ。ツ。リリ 造ア ルッツ 他きて 基本的	関数をある。 対数る。 リクカおよででは、 カンカンのでは、 カンカンのでは、 カンカンのでは、 カンカンのでは、 カンカンのでは、 カンカンのでは、 カンカンのでは、 カンカンのでは、 カンカンのでは、 カンカンのでは、 カンカンのでは、 カンカンのでは、 カントのでは、 カントのでは、 カントのでは、 カントのでは、 カントのでは、 カンは、 カンは、 カンに、 カントのでは、 カンは、 カンに、 カンに、 カンに、 カントのでは、 カンは、 カンに、 カンと、 カと、 カンと カンと カンと カンと カと カと カと カと カと カと カと カと カと カ	を用いて単し、 理解 し、 算 L ーを 理解 L ーを ププログラム、 プログロ プラ し、 し、 し、 し、 し、 し、 な 上解 し、 な と 解 し、 な と まる。	純な演算、 プログラム 量を求める し、プログラムが作成でで プラムが作成でで プラムが作り ログラムが 理解し、プログラムが 理解し、プログラムが	計算をするこ ムが作成できる ることができる プラムが作成で プラムが作成で 成できる。 さる。 とができる。 が作成できる。 が作成できる。 が作成できる。 が作成できる。 がに成できる。
□ アクラ受業計iⅢ□ デル	画 1stQ 2ndQ	3週 1週 2週 3週 4週 5週 6週 7週 8週 9週 11週 13週 14週 15週 16週 十ユ 分野	図 授	内容 高の復習(型、 対構造 ゴリク - ノスト - ノスト は整列アルゴ レックソート レックソートト ウック シャクアルゴ 地の繋	算量の概念 リズム ゴリズム 世目標 学習内容の到達目 論理演算と進数変	禁換の仕組みを用い、それを解決できている。な問題を解くため。	週ごとかでターゴーツ。 フき 連連 木 整。 シェイイのでき でる 複数 切が でんしょ できます できます できます かい	関き構造について ククスス をル ソクソンション アルカン アルカン アル エー・カー・アルー アル・エー・アル・アル・アル・アル・アル・アル・アル・アル・アル・アル・アル・アル・アル・	を用いて単し、	純な演算、 プログラム 量を求める し、プログラムが作成でで プラムが作成でで プラムが行 ログラムが ログラムが 理解し、プログラムが 3	計算をするこ ムが作成できる ることができる ることが作成できる。 グラムが作成できる。 ができる。 さる。 さるが作成できる。 が作成できる。 が作成できる。 が作成できる。 が作成できる。 が作成できるが作成できる。 が作成できる。

評価割合										
	試験	演習・レポート	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計			
総合評価割合	70	30	0	0	0	0	100			
基礎的能力	0	0	0	0	0	0	0			
専門的能力	70	30	0	0	0	0	100			
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0			